

公益財団法人エイズ予防財団

**HIV感染者・エイズ患者の在宅医療・介護の環境整備事業**

# 「実地研修」のお知らせ

医療の進歩により、エイズはもう“死に至る病”ではなくなり、今では継続的な服薬でコントロール可能な慢性疾患となっています。しかし一方で、HIV/エイズへの偏見が依然根強いなか、患者の高齢化に地域がどう対応するかが新たな課題となっています。

本県では、今後ますます需要が高くなる在宅医療や高齢者福祉施設・サービス等の関係者向けに、HIV・エイズへの理解を深めていただくための研修を開催します。基礎知識からお話ししますので、事前の知識がなくてもご参加いただけます。

なお、本研修は全4日間のもので、全日程参加できる方が対象となります。

## 【実地研修内容】

日時 平成28年11月1日(火)、2日(水)、7日(月)、8日(火) (各日程9:00~16:00)  
場所 横浜市立大学附属病院(横浜市金沢区福浦3-9)ほか横浜市内の公共施設  
定員 6名程度(先着順)  
費用 無料(交通費は実費支給あり)  
主催 公益財団法人エイズ予防財団  
(実施主体は公立大学法人横浜市立大学附属病院)  
目的 在宅医療・介護業界におけるエイズ患者受入れの環境整備  
内容 HIV感染症・エイズの基礎知識、感染症対策、院内・診療見学、事例検討ほか  
(講師 医師・看護師・ソーシャルワーカー、県内の行政職員、NPO法人職員ほか)  
その他 研修期間の受講者代替要員費支給あり

4日間の研修の行程は県のホームページに掲載いたします。  
(<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f6943/p22641.html>)

## 【申込方法】

申込締切:10月16日(日)必着

別紙申込書に必要事項を明記の上、FAXもしくはメールにて送信ください。

## 問い合わせ先・参加申込み先

〒231-8588 横浜市中区日本大通1  
神奈川県保健福祉局保健医療部健康危機管理課 山本理子  
電話:045-210-4793  
FAX:045-633-3770  
メール:kenzou-kansen@pref.kanagawa.jp